



志小 安全・防災だより



R 7.7.18 発行
No.2

文責: 安全・防災担当 (須藤)

バックナンバーは本校のWebページ (QRコード) でご覧いただけます。

無事！学期を終了しました

本校では、子供たちの安全・防災意識の向上を図るため、1学期を通して「交通安全教室」「スクールバス避難訓練」「地震・津波想定避難訓練」「不審者対応訓練」等、様々な安全・防災教育を実施してまいりました。また、日常の生活指導や登下校の見守りを通して、子供たち一人一人が「自分の命は自分で守る力」を育むことを目指して指導してまいりました。

保護者・地域の皆様におかれましては、御家庭での声掛けや地域での見守り活動など、温かな御協力をいただき、本当にありがとうございました。

明日からいよいよ夏休みに入ります。引き続き、志小っ子が安全に、安心して過ごしていけるよう、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでまいりたいと考えております。夏休み期間中も子供たちが安全に元気に過ごすことができるよう御協力をお願ひいたします。

志中学区合同引き渡し訓練を実施しました

6月に行われました「志中学区合同引き渡し訓練」では、お忙しい中、御協力いただきありがとうございました。皆様の御協力により、安全かつ円滑な引き渡しが行え、万が一の災害時にも落ち着いて対応することができるような訓練となりました。

近年、全国的に地震や集中豪雨による浸水・土砂災害のリスクが高まっており、いざというときに「どこへ」「どのように」避難するのかの判断が、子供たちの命を守る上で非常に重要となってきています。今年度、本校では、東日本大震災で得た教訓から「陸続きの高台への避難」と「建物内の安全な場所に避難する垂直避難」の二通りの訓練を行いました。どちらが良いとは一概にいふことはできません。訓練を重ね、その成果と課題を共有し振り返ることでよりよい避難行動をとることができるのでないかと考えています。

御家庭におかれましても、この夏休み期間を利用して、災害時の集合場所や連絡方法などについて、お子様と一緒に話し合っていただければ幸いです。



垂直避難で全校児童が北棟に避難した様子



保護者への児童引渡しの様子

安全な通学を目指して

4月9日～11日には1年児童を対象に、4月16日には徒歩通学児童を対象に「徒歩下校指導」を、4月18日には「交通安全教室」を行いました。これらの指導は、児童が安全に登下校できるようにすることを目的としています。登下校中の交通事故や災害、不審者などの危険から身を守り、安全に登下校できるように指導を行いました。



避難訓練（地震・津波想定）

5月21日には、大地震・大津波襲来を想定して全校で避難訓練を行いました。今年度は、震災前に行っていった「陸続きの高台」まで避難してみました。

訓練では、6年生と1年生、5年生と2年生、3年生と4年生というように互いに手を取りながら高台に避難しました。慣れない避難に不安そうだった1・2年生も、5・6年生の優しい声掛けや励ましに安心して行動することができたようです。

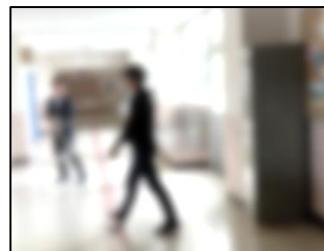


救急救命講習会（教職員）

5月26日には万が一の事故や急病に備えて、教職員を対象とした「救急救命講習」を行いました。今回の講習では、南三陸消防署の救急救命士の方々をお招きし、心肺蘇生法やAEDの使用方法、気道異物除去などについて実技演習を行いました。突然の心停止や重大なけがに対応するための技術と心構えを、教職員一同が真剣に学びました。

防犯訓練（ブラインド訓練）

5月28日には「防犯訓練」を行いました。通常の訓練では、「いつ」「どこから」「どんな人物」が侵入してくるのかという「想定」を用意しておき訓練を行います。しかし、今年度の訓練では、その想定を教職員にも児童にも周知せずにいました。南三陸警察署の皆様に御協力いただき、より現実的でより実践的な訓練となり、本校の課題も見えてきました。今回の訓練で得た成果を生かし、より安全・安心な体制を整えていきます。



5・6年着衣泳指導「浮いて待て」

7月15日には、南三陸消防署の皆様の御協力をいただきながら、5・6年生を対象に「着衣泳指導」を行いました。

河川や海には、子供たちだけでは絶対に近付かないこと等、水難事故に遭わないために気を付けるポイントを教えていただきました。その後、グループに分かれて「浮いて待て」を合言葉に、背泳ぎやペットボトルを使った演習に取り組みました。

